

第 20 回 佐賀県診療情報管理懇話会プログラム

枕戈待旦 ～ ICD-11 から COVID-19 まで ～

開催日時: 令和 3 年 11 月 20 日 (土) 13:00 ～ 17:20

総合司会: 田端 文子 ・ 重田 美佐都 (佐賀大学医学部附属病院)

12:30 ～	Zoom接続開始
13:00～13:05	開会挨拶 谷口 研一郎 佐賀県診療情報管理懇話会 会長 さが恵比須メンタルクリニック 院長
13:05～13:20	シリーズ ～ できる診療情報管理士を目指しています ～ 『 紙パス(入院診療計画書)承認までの流れ 』 吉川 康子 佐賀大学医学部附属病院 診療記録センター 主任
13:20～14:20	教育講演 シリーズ ICD-11 『 なぜICD-11が必要なのか 』 三木 幸一郎 社会福祉法人 小倉新栄会 新栄会病院 顧問 内科 座長: 山崎 さちこ 佐賀大学医学部附属病院 診療記録センター 係長
14:20～14:30	休憩
14:30～15:45	特別講演 1 『 保険診療の理解のために 』 北原 彰二 厚生労働省 九州厚生局 佐賀事務所 指導課 指導課長 座長: 田端 文子 佐賀大学医学部附属病院 医事課契約コーディネーター
15:45～17:15	特別講演 2 『 新型コロナウイルス感染症: パンデミック収束のための知識と実践 』 青木 洋介 佐賀大学医学部国際医療学講座 臨床感染症学分野 教授 座長: 谷口 研一郎 さが恵比須メンタルクリニック 院長
17:15～17:20	閉会挨拶